

授業科目名	中国語会話(2000007)		
時間割名	中国語会話(51101)		
時間割担当	竹田治美		
実施期	前期	単位数	1 選択
曜日・時限	金・1		

授業の目標・概要

中国語独特の発音を身に付け、簡単な日常会話ができる能力を習得する。様々な場面を想定して、会話練習を繰り返す。例えば、「レストラン」の場面設定では「烏龍茶」「珈琲」「餃子」などの親しみのある漢字や語彙を用いて、受講生同士でロールプレイを行いながら会話練習に取り組む。また、音声や映像を活用した実践的な聴解練習を行うとともに、広範囲のテーマについて中国語で表現し合うことによって会話能力の向上を目指す。

学習の到達目標

中国語を身につけると同時に、現代中国の文化や社会について理解させることを目標とする。中国本土のみならず香港や台湾など広範囲で「中華文化」についても紹介する。また、異文化理解を通して様々な角度から物事を考えることや、柔軟な思考力を身につけることを目指す。

授業方法・形式

項目毎に、講義と会話練習を行う。毎月小テストを行う。

授業計画

- 第1回 中国語と日本語について
中国語と日本語の一致点と相違点を探す。親しみのある語彙を探す。例えば「珈琲」「炒飯」
- 第2回 発音の基本(1)
母音と子音。ローマ字表記とピンインの関係について比較する。
- 第3回 発音の基本(2)・簡単な挨拶
声調を練習するピンイン表記法。
- 第4回 発音の基本(3)・簡単な自己紹介 あなたは日本人ですか。
軽声を練習する。特殊母音を練習する。連読変調とは。
- 第5回 自己紹介の練習
名詞述語文と疑問文「ma」、人称代名詞(日本語・中国語・英語の違い)
- 第6回 指示代名詞の練習。所属関係の練習。
これは何ですか。誰のですか。
- 第7回 パンを食べます。
1. 動詞述語文 2. 反復疑問文 3. 確認の質問の“?”
- 第8回 復習
- 第9回 ~をしたい。
1. 数詞 2. 時刻の言い方 3. 助動詞“想”
- 第10回 ~をしたい。
簡単な作文を書いてみる。
- 第11回 「本日のお薦めの一冊」
図書館に行って本を速読し、感想文を書く。
- 第12回 テンスの練習(1) 現在形について 我在听音?
・・・している。動作・行為の進行表現。「在」の後ろに動詞を用いて、アスペクトを表わす。
- 第13回 テンスの練習(2) 将来形について 我想去便利店
・・・したい。希望する。動詞の後ろに「想」を用いて、アスペクトを表わす。
- 第14回 テンスの練習(3) 過去形について 我去?奈良
・・・したことがある。動詞の後ろに「?」を用いて、アスペクトを表わす。
- 第15回 まとめ。作文を書く。

成績評価の基準

定期試験50%、提出物20%、授業への参加度30%の割合で、総合的に評価を行う。

授業時間外の課題

1. 毎回指示する。
2. 内容によって課題を与える。

メッセージ

講義時間内にお伝えします。

教材・教科書

教科書は用いない。配布するプリントの指示に従って授業を行う。
PCや音声画像などの利用について随時指示する。

参考書